

齋藤英次商店

CSR  
報告書



2018

# Q. 斎藤英次商店って？

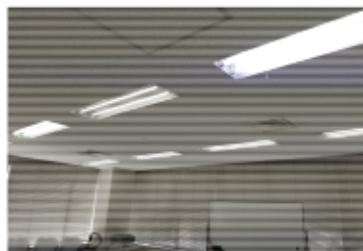
A. 知性とセンスで環境問題を解決へと導く  
「スマートなリサイクルカンパニー」

古紙回収・古紙リサイクルの引き受けや、



環境貢献商品の取扱い

(LED・防鳥ネット  
福祉支援トイレットロール) を通じ、



皆様の「何かしなきゃ」を「できてよかった」へと  
変えていくのが、私達斎藤英次商店です。

# INDEX

企 業 理 念	1
Top Interview	3
新 規 取 り 組 み	5
環 境 へ の 取 り 組 み	9
地 域 貢 献	13
コ ン プ ラ イ ア ン ス	15
採 用 活 動 ・ 労 働 慣 行	16
安 全 衛 生 へ の 取 り 組 み と 働 き や す い 環 境 づ く り	17
会 社 情 報	18

## MISSION

企業理念

物の価値と心の価値をつなぎ、  
「できてよかった」の幸せで世界を豊かにします。

## BRAND VISION

ブランドビジョン

知性とセンスで環境問題を解決へと導く  
「スマートなりサイクルカンパニー」

## CREDO

行動規範

企業理念の実現を目指し、共に成長し、ブランドビジョンを達成するために。

## Our 5 Do

「何かしなきゃ」を、  
「できてよかった」に。

### ① お客様に感動を与えよう

(顧客満足から顧客感動へ)

私たちは、「どうしたらもっとお客様に喜んでもらえるか」をお客様の立場になって考えます。お客様の感動は、私たちの喜びです。お客様に満足を超える数値・最高のサービスを届けるとともに、「理念」の実現と「ビジョン」の達成に向かって社員全員で取り組んでいきます。

### ⑤ 働く仲間を大切にしよう

(社内コミュニケーション)

仕事は、一人だけでできるものではありません。今、自分がこうして仕事ができるのも、別の場所で誰かが頑張ってくれているお陰、仲間が困っていれば声を掛け、悩みを自分ごととして一緒に考えます。仲間を大切にする気持ちか、人としての成長、ひいては会社に成長をもたらします。

### ② 会社の代表者だと意識しよう

(帰属意識)

私たちの仕事は、「働くほど地球を救う」、「地球環境の未来を創る」、大切で、たいへん素晴らしいものです。それぞれが自分に対する自信と会社の「代表者」とあるという意識をもち、毎日、胸を張って仕事に全力投球することで、齋藤英次商店は、より強固なブランドになっていきます。

### ④ 挑戦を楽しもう

(挑戦→体験→学習→喜び)

私たちは、できない理由を探さず、できる方法を見つけることに挑戦します。どんなアイデアも実行しなければ、最初から「無いのと同じ。成功しても失敗しても、そこで得られた体験と学習は美しい経験として捉え、未来の喜びにつながる新たな価値創造の糧とします。

### ③ より良い仕事を追い求め続けよう

(PDCA)

私たちは、より良い仕事を追い求め続けるため、積極的に物事を知り、新技術や新サービスといった様々な情報にアンテナを広げます。情報は全員で共有し、チームの中で「自分に何ができるか」を自らに問いかけ、実行と改善を繰り返すことで、さらなる成果を上げる集団へと進化します。

# 斎藤英次商店の 6人の顧客



# Top Interview

## ブランドガイドライン策定にあたって

2018年11月、齋藤英次商店は60期を迎えました。すなわち、株式会社として法人化してから60年目ということです。

そんな節目の年に、「新しい齋藤英次商店になる」というメッセージを含め、ブランドガイドラインの制定を行いました。

そのきっかけのひとつとなったエピソードを紹介します。

これまで古紙リサイクルの事業を続けてきた中で、社名の書いてない白い制服に、同じく社名の書いてない白い古紙回収車で日々の業務を行っていました。

しかしある日、これではお客様からは我々が何者なのかはわからないということや、「古紙を分別して集積場に出しておけば“誰か”が回収してくれる」という見え方にしかならないということに気づいたのです。

私は常々、社員に対して「お客様のことを考えよう」「お客様の価値を実現しよう」ということを伝えております。

しかし、振り返ってみればそれ以前の問題で、我々のことをお客様に認知すらしていただけでない。ありがたい姿と現実の間にギャップを見たのです。

そこで、改めて顧みたところこれまで足りなかったものは我々の存在を皆様に「知ってもらう努力」であったのだということを感じ、ブランディングに力を入れようと決意いたしました。

このブランディングを推進することで、「“誰かが”回収している」のではなく「齋藤英次商店が”回収している”」へと変えていきたいのです。回収車を街中で見かけた折には「あれが、この街に無くてはならない齋藤英次商店だ」とたくさんの方々に認めて頂けるように。そして、社員が自らの仕事に誇りを持って働くことができるように。そんな願いを込めております。

# ～新ブランドガイドライン

## そして内職事業開始を迎えて～

### 新たな時代の斎藤英次商店、その第一歩の内職事業

2018年11月、「内職市場 土気緑の森店」が、当社初となる古紙以外での事業所としてオープンいたしました。

この内職市場事業は、従来の事業を進めるでも意識していた「地域貢献」「社会貢献」だけでなく、「就労支援」という新たな側面を持った事業です。

「働きたいが、育児・介護で家を離れることができない」

「様々な事情があり、職場に出勤して働くことができない」

「自宅にいる時間を使って作業をしたい」といった多様な労働ニーズをお持ちの方に対し、労働の機会を提供することができます。

これまで、我々は古紙リサイクル事業という形で地域社会、地域の環境に貢献してきた所存でございますが、こうして新たな切り口でさらなる貢献ができることを大変嬉しく思っております。

現在は土気緑の森店のほか、2019年5月より2号店として柏の葉キャンパス店がオープンしております。

新ブランドガイドライン・内職市場事業と共に、次の時代へ歩んでゆく我々斎藤英次商店に皆様の大きいご期待、そして変わらぬご愛顧をいただくと幸いです。

株式会社斎藤英次商店  
代表取締役社長  
斎藤 大介





## 内職市場 フランチャイズ事業

斎藤英次商店では、株式会社内職市場（本社：愛知県春日井市）とフランチャイズ契約を締結し、2018年より内職事業を開始いたしました。

「働きたいが、育児や介護のため家を空けることができない」「自宅で過ごす空いた時間を有効活用したい」という地域の皆様の働き方のニーズと、多種多様な業界より寄せられる「人手不足」「固定費削減」などのお悩み解決のご要望の双方に応えることを目指しております。





この内職市場事業では、以前より古紙事業でお世話になっているお客様にも、これまでご縁のなかったお客様にも、内職仕事の受発注を通して「多様な働き方ニーズに対する就労支援」という新たな形で、当社がミッションとして掲げ目指している「心の価値」の実現への取り組みにご参加いただくことが出来ます。

千葉県内初出店となるFC第1号店として「内職市場 土気緑の森店」を2018年11月に、続く2号店として「内職市場 柏の葉キャンパス店」を2019年5月にそれぞれオープンしました。

主に「土気緑の森店」では千葉市エリアを、「柏の葉キャンパス店」では柏市エリアを中心に、封入作業・組立作業・貼付作業・データ入力といった軽作業を請け負ってまいります。

### 内職市場 拠点所在地

内職市場 土気緑の森店

住所 〒267-0056 千葉県千葉市緑区大野台2-1-6

(斎藤英次商店 土気営業所内)

内職市場 柏の葉キャンパス店

住所 〒277-0871 千葉県柏市若柴267番地1 中央182街区7

(旧 斎藤英次商店 柏営業所)

## 新ブランドガイドライン

創業から73年を迎え、さらに次の時代へと発展していくにあたり、この度斎藤英次商店では新たに「ブランドガイドライン」を策定いたしました。

知性とセンスで環境問題を解決へと導く

「スマートなリサイクルカンパニー」

をブランドビジョンとして掲げ、  
ブランドカラー・ブランドロゴを刷新しました。

### ブランドカラー



#### スマートブラック

特色 : DIC 582

プロセスカラー : C=0 / M=0 / Y=0 / K=100

RGB : R=0 / G=0 / B=0

#### リボンホワイト

特色 : DIC F27

プロセスカラー : C=0 / M=0 / Y=0 / K=0

RGB : R=255 / G=255 / B=255

#### サステイナブルグリーン

特色 : DIC 2545

プロセスカラー : C=60 / M=0 / Y=100 / K=0

RGB : R=111 / G=186 / B=44

## ブランドロゴ



この「ブランドガイドライン」の利用は社内で順次拡大中。  
その姿は、営業所の看板、自社車両の外装、名刺など、様々  
なところでご覧頂くことができます。



## 環境方針の改定

斎藤英次商店では、世界的に進展を見せる持続可能な開発目標（SDGs）に取り組むため、2018年12月に環境方針を更新いたしました。



### 環境方針

経済で持続可能な環境保護の取り組み。  
心で持続可能な環境保護の取り組み。

経済と心の両方をつなぎ合わせることが斎藤英次商店の使命です。

「物の価値と心の価値で、できてよかった、の幸せで世界を豊かにします」を実現します。

- ♣ 私たちは事業活動を通じて環境貢献します。
- ♣ 私たちは、事業活動における環境負荷を低減します。
- ♣ 私たちは、地球環境のために投資します。
- ♣ 私たちは地域の環境美化活動に参加します。
- ♣ 上記方針を実践するため、目的・目標を設定し、その達成をするためのアクションプランを作り行動します。  
目標達成のための見直し、マネジメントレビューによる見直しを、目標やアクションプランに組み込み、環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
- ♣ 私たちは、環境法規制、法的要求事項、を遵守します。
- ♣ 環境方針は、全構成員に周知し、環境保全の教育、啓蒙活動を行います。

2018年12月1日

株式会社斎藤英次商店  
代表取締役 斎藤大介





## ISO14001取得

斎藤英次商店では、ISO14001：2015に基づいた環境マネジメントシステムの運用を行っております。

2019年1月、一般財団法人日本規格協会（JSA）より認証を受けました。



## 社内委員会

顧客満足の絶え間ない向上を目指して製品・サービスの継続的改善を実践する品質管理委員会や、社内及び事業所周辺の環境の向上、清掃・清潔の維持を目的とした5S推進委員会、ISO14001：2015に基づいた環境マネジメントシステムの運用を担う環境管理委員会等、各種社内委員会を設け、業務の改善を行っております。

## 内部環境監査

環境マネジメントシステムが規定通りに運用されているかどうかの審査とそれに基づく運用の改善を目的とし、年1回の内部環境監査を行っております。

## Web会議

拠点間の移動経費、業務の効率化、移動に関わるCO2排出量の削減を目的にWeb会議を採用しております。

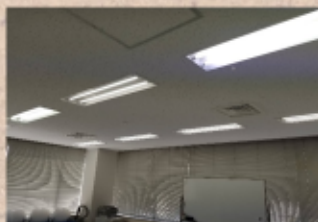
2018年よりCisco WebEx会議システムを全社に導入し、本社と拠点との間で行われる会議に活用しています。

## エコドライブ

斎藤英次商店ではエコドライブ手順書を作成し、フォークリフト等の重機や営業車、収集車両を運転する際に手順書に基づきエコドライブを実践することで日常業務内でのCO2削減を実践しております。

## LED販売事業

経済産業省「新成長戦略」、日本照明工業会「照明成長戦略2020」などで従来の照明に比べて格段に環境負荷の低いLED照明への転換が大々的に謳われる中、水銀汚染防止法により2020年以降の水銀ランプの製造が禁止となるほか、メーカーによる蛍光灯照明器具の生産終了も相次ぎ、時代は今大きくLED照明へと舵を切ろうとしています。



社内でも進むLED導入(写真：本社会議室)

この変化に対応すべく、斎藤英次商店では2017年よりアイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市）とパートナーシップを組み、「LED照明販売事業」を行っております。

このLED照明販売事業を通じ、『人や社会に環境貢献を実感できる商品やサービスを提供し、世の中に物の価値と心の価値を循環させたい』という弊社の企業理念の実現を進めてまいります。

## 防鳥ネット販売事業

鳥による営巣やフン被害による衛生面への不安や健康被害が広がる現状を受け、斎藤英次商店では50年以上の歴史と実績を持つ日本マタイ株式会社（本社：東京都台東区）と連携し、薬剤散布や電気ショックを行わない環境配慮型のソリューションとして防鳥ネットの販売を行っております。

「設置場所に応じた材質」「建物の美観を守る」を両立できる製品ラインナップや、設計・施工・アフターフォローをワンストップで提供する体制でお客様が抱えるお悩みを解決いたします。

## CO2CO2スマート宣言 事業所登録制度（千葉県）

千葉県内にある事業所を、千葉県が推進する「CO<sub>2</sub>CO<sub>2</sub>スマート宣言事業所」に登録しております。地球温暖化対策を行うことを社内外に宣言し、日々対策に取り組んでいます。



## リサイクルステーション 「古紙ゆたか」

斎藤英次商店では、いつでも気軽に古紙を投入することができる古紙回収ボックスを設置しています。誰もがより簡単にリサイクルの輪に参加できるようにしたい、という思いから誕生した取り組みです。

2017年に松戸営業所と取手営業所の2か所で開始し、現在では10ある営業所全てに設置が完了いたしました。

この取り組みはますます広がっており、当社のある千葉・茨城から遠く離れた長野県千曲市でもリサイクルステーションを開設し、地域の皆様にご利用いただいております。

（「古紙ゆたか」所在地・ご利用可能時間は巻末19ページへ）



## eco検定受験制度

東京商工会議所が主催する「環境社会検定試験」（通称eco検定）の取得推進を目的として、希望社員に対する受験料の全額補助、公式テキスト・問題集の支給、社内勉強会の実施をしております。

2017年12月の第23回試験より受験制度を開始し、2018年12月の第25回試験までの時点で全**19名**が合格しました。

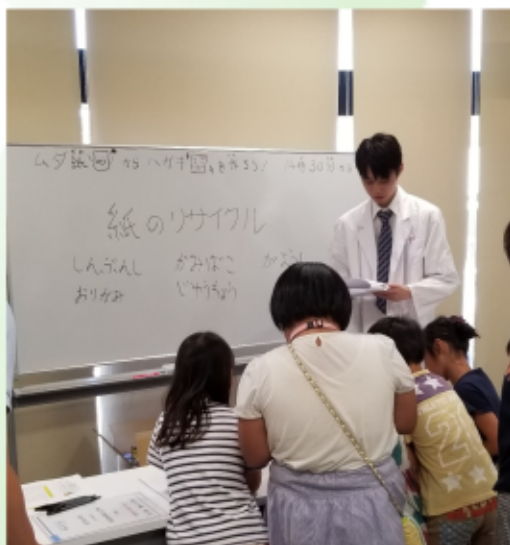




## 社会奉仕団体・NPOへの参加

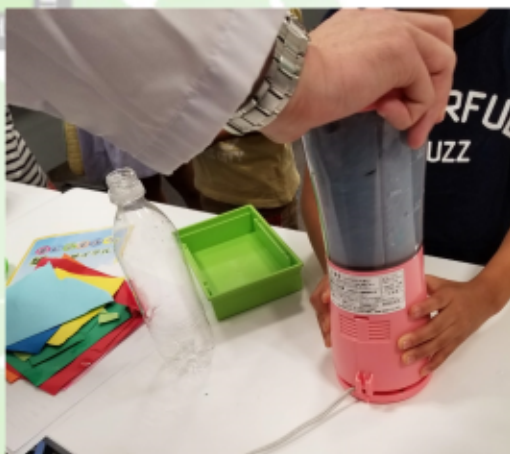
社会奉仕団体である「柏ライオンズクラブ」へ、月2回ほど参加をしております。

また、本社のある柏市にて活動を行うNPO法人「かしわ環境ステーション」へ社長並びに社員有志が入会し、地域環境に対する活動を行っております。



## 子ども向けリサイクル教室の開催

NPO法人「かしわ環境ステーション」が参加した「環境フォーラム」（2018年8月、「パレット柏」（柏市柏1丁目）にて開催）にてお時間をいただき、弊社社員によるワークショップを「ムダ紙からはがきを作ろう！」と題して開催いたしました。定員いっぱいのお申込みをいただき、多くのお子さんにリサイクルの体験をお届けすることができました。



## 地域清掃活動

年2回、本社周辺のゴミ拾いを実施しております。  
路肩の隅、物陰、雑草の陰などに目を凝らすとたくさんのゴミが落ちていました。定期的に清掃活動を行い、お世話になっている地域の環境保全に貢献できればと思います。

## ラグビートップリーグ・ NECグリーンロケッツの ホームゲームへの協賛

千葉県我孫子市に拠点を置くラグビー・トップリーグのNECグリーンロケッツが毎年行っている、柏の葉公園総合競技場でのホームゲーム開催に際し協賛を行いました。（2018年10月 vsNTTコミュニケーションシャイニングアークス、vs日野レッドドルフィンの2試合）

2019年には、弊社が本社を構える千葉県柏市にて「オールブラックス」の愛称で知られるニュージランド代表チームがワールドカップの事前キャンプを行うことも決まっております。地域ではラグビーに対する注目が集まっております。

## 福祉ロールの販売

障害者の自立と社会経済活動への参加、地域社会の働く場として就労の機会の創造、および生産活動の一助となるようにとの思いから、2017年8月より、千葉県流山市にある障害福祉サービス事業所「かたぐるま」の利用者が加工・販売する、100%再生紙のトイレットペーパーを取り扱っております。



弊社が使命として掲げる「心の価値交換」の実現の一環で、古紙のリサイクルを物の価値交換にとどめるのではなく、リサイクルにご協力いただける多くの方々の善意を社会貢献に充てるということが趣旨となります。このトイレットペーパー1個の購入につき約10円が「かたぐるま」で働く方々の工賃として支払われます。

58期（2017年11月～2018年10月）においては、計**11,450個**のトイレットペーパーを販売いたしました。

## 個人情報保護委員会

お客様、並びに社内の機密情報を管理・利用するうえで必ず守らねばならないルールを遵守するため、個人情報保護委員会を設置・運営しています。

## 持ち去り古紙対策

斎藤英次商店では持ち去り古紙対策手順書を作成し、持ち去り古紙の対策を明確にすることにより、持ち去り古紙の購入防止を行っております。

集積場などからの許可のない古紙の持ち去りは違反行為です。無断で持ち去られた古紙を買い取らないことは組織の健全な運営の一環であると同時に、そうした持ち去り行為そのものの撲滅への一手となります。

今後も当社は古紙の持ち去りへの対策に取り組み、自治体をはじめとする関係各所との協力を進めてまいります。

## 禁忌品発見回数の公表

2016年8月より、当社ホームページにて各営業所における禁忌品（製紙原料として利用することができない、蠟引き段ボールや感熱発泡紙などリサイクル古紙に混ぜてはならないもの）の月間発見回数の公表を行っております。

全社一丸となって、リサイクル古紙への禁忌品の混入防止・品質向上に努めてまいります。

## 計量器付き古紙回収車

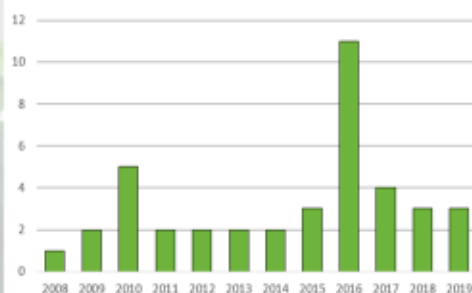
業務の「見える化」を実現するため、古紙の量を回収したその場で正確に測ることができる計量器付きの古紙回収車を保有しております。

今後も「見える化」促進のため台数を増やしていく予定です。

## 新卒採用

斎藤英次商店は、2008年以来毎年新卒採用を行っております。2018年度・2019年度は3名の新卒社員が入社いたしました。

新卒採用人数（2008～2019）



## 内定者研修の一例

・内定者フォローアップセミナー  
外部講師を招き、ビジネスマナーのいろはから学んでいきます。

・製紙工場見学

お取引先の製紙工場を訪問し、当社で扱っている古紙がどのようにリサイクルされるのかを実際に見学します。

・日経新聞アウトプット

週1回、社長宛に日経新聞を読んで見つけた気づきに関するレポートを提出してもらいます。このやり取りを通して経営者の生の声を聞くことができ、また新聞を読み学ぶ習慣を身につけることができます。

## 研修・資格取得制度

会社をイノベーション体質にするための研修、社長自らが講師となつて行うマネジメントや業界知識などの研修、ISO14001の規格に関する研修など、多岐にわたる社内研修を実施しております。

また、営業所で使用する重機の技能講習、中型・大型自動車運転免許といった実務に必要な技能資格の受講・取得や、MOS資格をはじめとしたPC技能に関する講習、各種ビジネスセミナーなど、社員ひとりひとりのスキルアップに繋がる外部講習の受講を奨励し、参加費/受講費を会社が負担する仕組みを整えております。

## 産後休業・育児休業制度

斎藤英次商店では、産休・育休の制度を設けております。

2018年度は、1名の社員がこの制度を活用しております。（制度開始後では初の利用事例となりました。）



## 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、安全衛生に関する諸計画の立案や調査、審議並びに実施を行っております。

## 5S活動の推進

本社・営業所ともに、日々の5S活動に力を入れております。本社のオフィスはもちろんのこと、営業所では日々の業務で細かい紙片やホコリが出やすいため、特に力を入れて取り組んでおります。

毎年行われる5Sパトロールと5Sコンクールでは、取締役が全拠点の5S活動を審査し、優秀拠点に対し表彰を行います。

## 業務手順書の運用

業務を適切・安全に行うため、作業工程ごとに業務手順書を作成し従業員教育に活用しています。各作業工程における手順を明確にすることで、危機管理意識の浸透を図っております。

## 安全パトロール

毎年、取締役による安全パトロールを実施しております。安全な作業がなされているか、安全意識を持って作業しているか、危険な場所はないかなどのチェックを行い、職場環境、職場衛生の保全に努めています。



## 会社概要

商 号 株式会社斎藤英次商店

本 社 所 在 地 千葉県柏市柏6-1-1  
流鉄柏ビル3F

創 業 昭和21年3月1日

設 立 昭和34年11月17日

資 本 金 1億5,700万円

役 員  
代 表 取 締 役 斎藤 大介  
取 締 役 斎藤 元司  
監 査 役 斎藤 英三

(これまで取締役を務めていた大根田 喜一は2018年12月をもって退任し、顧問に就任いたしました。)

従 業 員 107人(2019年3月現在)

決 算 期 10月

事 業 内 容 1.製紙原料及び製袋原料の販売  
2.和洋紙類の販売  
3.一般廃棄物再生にかかると事業  
4.産業廃棄物収集運搬  
5.一般廃棄物収集運搬  
6.一般貨物運送業  
7.前各号付帯する一切の事業

## 沿革

- 1946年 3月 創業者・斎藤英次が東京都荒川区日暮里にて斎藤英次商店を開業
- 1959年 11月 株式会社斎藤英次商店を設立
- 1968年 9月 千葉県柏市に柏営業所を開設
- 1976年 11月 茨城県土浦市に土浦営業所を開設
- 1985年 11月 本社を日暮里から柏市に移転
- 1987年 5月 千葉市若葉区に千葉営業所を開設
- 1993年 6月 茨城県牛久市に正直備蓄場を開設
- 1998年 4月 茨城県牛久市に牛久営業所を開設
- 2000年 4月 千葉県船橋市に船橋営業所を開設
- 2001年 6月 千葉県流山市に流山営業所を開設
- 2004年 3月 茨城県土浦市に土浦倉庫を開設
- 2005年 4月 千葉市緑区に土気営業所を開設
- 2008年 5月 茨城県取手市に取手営業所を開設
- 2010年 11月 千葉県松戸市に松戸営業所を開設
- 2015年 5月 千葉市緑区に土気倉庫を開設
- 2017年 9月 柏市大島田に柏沼南営業所を開設
- 2017年 12月 茨城県北茨城市に北茨城営業所を開設
- 2018年 11月 土気営業所の敷地内に内職市場事業の第1号店「内職市場 土気緑の森店」をオープン
- 2019年 5月 柏営業所を「内職市場 柏の葉キャンパス店」に改め内職市場事業の第2号店としてオープン

## 拠点一覧

**本社** 〒277-0005 千葉県柏市柏6-1-1  
流鉄柏ビル3F  
営業時間 8:30~12:00 13:00~17:15  
※本社では古紙の受け入れを行っておりません。

**営業所** 営業時間 8:00~17:30

柏沼南営業所	〒277-0922	千葉県柏市大島田2-18-3
◎ 流山営業所	〒270-0132	千葉県流山市駒木518
◎ 松戸営業所	〒270-2232	千葉県松戸市和名ヶ谷954-7
船橋営業所	〒273-0047	千葉県船橋市藤原3-19-15
◎ 千葉営業所	〒264-0031	千葉県千葉市若葉区愛生町23
◎ 土気営業所	〒267-0056	千葉県千葉市緑区大野台2-1-6
土浦営業所	〒300-0013	茨城県土浦市神立町3881-1
牛久営業所	〒300-1231	茨城県牛久市猪子町989-2
◎ 取手営業所	〒300-1544	茨城県取手市山王1474
◎ 北茨城営業所	〒319-1556	茨城県北茨城市中郷町日棚644-95

☆リサイクルステーション「古紙ゆたか」について  
**全営業所と長野県千曲市**に設置しております。  
受け入れ可能時間は以下のとおりです。

◎印・千曲ステーション・・・24時間ご利用頂けます  
**無印の営業所・・・営業時間内のみのお受付となります**

千曲ステーション 〒389-0802 長野県千曲市内川342

**内職市場** 営業時間 9:00~14:00

土気緑の森店	〒267-0056	千葉県千葉市緑区大野台2-1-6
柏の葉キャンパス店	〒277-0871	千葉県柏市若柴267番地1 中央182街区7



各営業所の詳しい地図やサービスのご案内をはじめ、  
弊社からの最新情報は**齋藤英次商店公式ホームページ**へ！



Creating  
A Sustainable Society  
Since 1946

古紙の持ち込み、  
大歓迎！

齋藤英次商店

古紙回収、機密文書廃棄は株式会社 齋藤英次商店へお任せ下さい  
営業時間：月～金(祝日除く)9-12時、13-17時

tel.04-7186-6701



English  
よくあるご質問

HOME 会社概要 サービス 拠点一覧 分別方法 お問い合わせ



営業所・拠点のご案内



紙の分け方・まとめ方



個人のお客様

法人のお客様

機密文書の廃棄

その他のサービス



15分圏内 0円から！  
古紙回収予約フォーム



産業廃棄物 収集運搬  
はじめました!!



過去のCSR報告書も  
当社ホームページにて  
好評公開中です



<https://www.saito-eiji.co.jp/>

QRコードからもアクセス頂けます！

## 覚えてね！古紙の分別方法

**段ボール**



箱を疊んでバラバラにならないようまとめてください

▼

新たな段ボール箱へと再生されます

**新聞**



バラバラにならないよう紐でまとめて縛ります

▼

新聞・チラシ・雑誌などへ再生されます

**雑誌**



バラバラにならないよう紐でまとめて縛ります

▼

白板紙(ティッシュ箱、菓子箱などのボール紙の箱) 等

**オフィスペーパー**




紐でまとめて縛るか、袋や箱などに入れてまとめてください

▼

トイレトペーパーなどに再生されます

**紙パック**



中を水で洗い、乾いたら開いて紐などで縛ってください

▼

トイレトペーパー・ティッシュペーパー等

# 斎藤英次商店